



**ROTARY.
MAKING A
DIFFERENCE**

吹田西ロータリークラブ

ウィークリー Rotary 2017-2018



■ 創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急REIホテル
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：荻田倫也 幹事：西村元秀 会報委員長：高木久美子

4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第1679回 例会 平成29年12月11日 年次総会

今週の歌

我等の生業

先週内容

会長挨拶

荻田会長



師走となりました。今上天皇の退位の日も決まり、新しい時代がやってこようとしております。おめでたいことと存じます。

今日の、心に残る言葉、箴言、格言には、「神は細部に宿る」をあげました。これは芸術、建築の場において、言われることが多いようですが、私ども、会計、税務の仕事の場においても、細かいところに目が行き届いた仕事は、精度が高いものとなり、当然ながら間違いの無い、いい仕事になります。仕事をするに際し、どの分野にも当てはまるのではないかと思います。小さなことも手を抜かずきっちりやっていきたいものです。

さて、来週、12月11日は年次総会です。当クラブの最も重要な行事ですので、皆様にご出席くださいますようお願い申し上げます。そして、その翌週はクリスマス家族会で、これも是非、たくさんの会員・ご家族の皆様にご出席くださいますようお願いいたします。

「ロータリーは楽しい」楽しければ、笑いが出ます。

本日は、少し趣向を変えまして、小川パスト会長に「笑い」をお願いしております。これは、今年の江坂企業協議会の新年互礼会の締めでご披露いただいたもので、素晴らしいものです。小川パスト会長、よろしく願いいたします。

小川パスト会長

日本の古典芸能に能、狂言があります。狂言での笑いをやってみたいと思います。

おなかから声を出し、ワッハッハッハッハッハーと、大きな声を出し笑ってください。

最初は低く、だんだんと高くし、最後はトーンを落とすのがコツです。

まず私がやってみます。皆さん唱和をお願いします。



心に残る言葉、箴言、格言

現実的楽観主義 Be a Realistic Optimist

「ハドソン川の奇跡」という映画をご存知でしょうか？
2009年1月15日、USエアウェイズ1549便、マンハッタン上空で両エンジンが停止した飛行機をハドソン川に着水させ乗客乗員155名を救った機長チェイズレイ・サイレンバーガーの信念です。

疾病予防と治療月間

第1680回 例会予告 平成29年12月18日

クリスマス家族会

ゲスト紹介 親睦活動委員会 山下会員

米山奨学生
イザラ・ナディア・ミサコ・ザレハ様

幹事報告 西村幹事

1. 12月誕生日のお祝いをお渡しします。
2. ロータリー財団から表彰が届いております。
 - ・100%「ロータリー財団寄付」クラブバナー
 - ・End Polio Now 感謝状
3. ロータリーの友12月号をBOXに入れてあります。
4. 来週は年次総会、例会後に理事会があります。

出席報告 出席委員会 村井副委員長

- 会員数 50名 ● 出席会員数 43名
- 来客 1名 ● 本日の出席率91.49%
- 11月13日の出席率（メーキャップ含む）100%

研修情報・規定委員会 井伊委員長

・定款及び細則の改訂版が印刷出来ましたのでお渡し致します。

2016年度規定審議会で、各クラブに「柔軟性」を与える制定案が採択されましたので、3年に1回の改訂ですが、今回は大幅に定款が変わっていますので読んでおいて下さい。

・「ロータリー用語集」が印刷出来ましたのでお配り致しました。従来は、新会員のための用語集として、クラブ創設2年目に編集されました。

1996年12月に改訂版が作られましたが、20年の経過がありますので今回改訂致しました。4大奉仕から5大奉仕、又ガバナー補佐制度の導入等、ロータリー活動も種々変化してきています。

お気づきの事がありましたら、お知らせいただければ、次の改訂版で修正する様に次年度に引き継ぎます。今回は理事会で、新会員だけでなくクラブ全員にお配りすることになりましたのでご活用下さい。

お誕生日のお祝い 12月



社会奉仕委員会 橋本(芳)委員長

・先日、12月1日(金)に江坂協議会担当のクリーンデーが行われました。

吹田西メンバー9人(荻田会長、阿部会員、高木会員、本田会員、紙谷会員、山下会員、橋本(徹)会員、清水(大)会員、橋本(芳)会員) ご参加ありがとうございました。次回2月1日は吹田西RC担当です。ご参加よろしくお願ひします。

ご結婚のお祝い 12月

- | | |
|-------------|------------|
| 平成 9年12月7日 | 瀬川会員ご夫妻 |
| 昭和 43年12月9日 | 毛利会員ご夫妻 |
| 平成 2年12月9日 | 橋本(幸)会員ご夫妻 |
| | 以上3組 |



ロータリー財団委員会 由上委員

宮川会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

2017年12月のロータリーレートは、1ドル=112円と本部より連絡がありました。

同好会報告 ゴルフ同好会 橋本(芳)会員

第3回荻田会長杯ゴルフコンペを開催します。

平成30年4月11日(水) 場所は小野東洋ゴルフ倶楽部です。

尾家パスト会長のメンバーコースです。ご厚意によりプレー費をお安くして頂きました。

- 荻田会長 本日は小川パスト会長よろしくお願ひします。急なお願いを快諾くださいました。
- 西村会員 昨日の吹田市長野球大会で泉州電業が優勝しましたので。
- 尾家会員 誕生祝い、ありがとうございます。
- 本田会員 昨日64才誕生日、有縁の皆様方ありがとうございます。
- 枚本会員 米山の発表します。宜しくお願ひします。
- 清水(良)会員 青木先生、妻の治療でお世話になっており、ありがとうございます。
- 坂口会員 結婚記念日のお花、ありがとうございます。忘年会に飲みすぎませんように!

本日のニコニコ箱 21,000円
 累計のニコニコ箱 703,000円
 累計のニコニコB 24,500円

卓話

米山奨学生レクレーションの報告

米山記念奨学会委員会 枚本委員長



10月15日(日)宝塚大劇場にて、1部星組公演ミュージカル「ベルリン、わが愛」を鑑賞いたしました。2部の昼食懇親会では、大劇場3階エスプリホールで奨学生イザラ・ナミさん、ご主人の八木さん他41名が参加いたしました。その他、地区役員14名、クラブ会長他ロータリアン46名、米山学友会15名、青少年交換留学生とホストファミリー11名、ROTEX2名以上合計129名の参加となりました。米山奨学生全員による自己紹介では、2~3人を除いて、流暢な日本語が素晴らしかったです。そんな彼らを見ていて、日本と自国の交流の架け橋となってくれるであろうと創造を強くすることができました。それでは、イザラ・ナミさんに発表をして頂きます。

イザラ・ナディア・ミサコ・ザレハ様

スライド#1

皆様こんばんは 米山奨学金のイザラなみです。今日は研究報告を発表させていただきたいと思っています。

スライド#2 -なぜこの研究が大事?

ロボット学の研究者によると現在の世界はロボットと人工知能の発展と第4次産業革命の真っ只中です。最近の政府の政策みると日本はこのロボット革命によって社会問題が解決されると考えています。経済を再生や人口問題の解決などがその例に挙げられます。日本が産業ロボットの超大国であることが世界に認められている一方で、家庭用とサービス用のロボットを作り、娯楽や対話、家事を行い、子どもの世話や増える高齢者を助けることが盛んに取り組まれています。

日本の神道の影響やロボットを良いものとして捉えるメディアの姿勢が日本をロボットに親和性のある社会にし、人間のような働くロボットを受け入れられるものになりました。

しかしながら、ロボットに親和性のある文化という日本人の考えにある研究者は疑問を投げかけています。ロボットに対する姿勢を調べた異文化の研究では日本人は大手メディアが報じるほどロボットを受け入れやすい気質ではないことが明らかになっています。

スライド#3-研究の目的

ヒューマノイドロボットがいまだに日本社会の一部になっていないことをふまえ、本研究ではマイクロフィールドの場として大阪大学ロボット学研究室石黒研究室で「どのようにヒューマノイドロボットが研究者、産業界、メディア、政府、利用者の関係に介入するか」を調査します。そして、ヒューマノイドの調査によって日常の一部になることが期待される最新技術の影響と実用的設計法に対して明確な考察を与えることを本研究の目的とします。

スライド#4-発表の内容

本発表では現在得られているデータから考察の結果を報告します。

調査対象は日本のヒューマノイドロボットの発展に関する学術的資料、マスコミの記録、歴史的出来事で、特にロボットに求められる役割の移り変わりに調査の焦点を当てています。

日本の技術力に加え、政府・産業界・研究機関・メディアの連携が現在のロボットの政策を前進させることに大きく貢献しています。

ここから明らかとなるお互いのつながりや文化的動向を例に挙げながら、本発表では学天即、ホンダのアシモ、鉄腕アトム、ソフトバンクのペッパーについて述べていきます。



スライド#5 -

エンターテイナーとしてのヒューマノイドロボット - 学天即
日本初のロボット学天即は1928年に発表されました。学天即の意味は自然に学ぶで、全長4メートルで頭と上半身だけの人の姿が装飾された祭壇の上にあります。モーターによって動かすのではなく、より人間のように自然な動きを作るためゴムチューブによって空気圧で動かしています。神聖な音楽をかなでながら目やまぶた、顔、腕を動かすことが可能で、来場者に様々な表情やジェスチャーを見せました。

ロボットが人間の奴隷として使われるのは人間として悲しいことと考え、学天即は世界中の民族の特徴を混ぜ、人種の平等性を象徴するものとししました。また学天即を自然のハーモニーと全生物の共生の象徴としました。学天即の開発でも、神道の考えと同じようにロボットを生きているものとして受け入れ、また善良であり、人間の友情とハーモニーの理想を表してくれるもの、さらには、ヒューマノイドの間らしい動きの重要性など日本の技術革新の象徴といった一連の日本のロボットの一般的な概念に通じる原点を知ることができます。この概念が残り続ける理由の一つとして学天即を成功させたメディア・研究者・政府の最初の立役者たちが挙げられます。

スライド#6 -

仲間としてのヒューマノイドロボット: アシモ
1980年代以降、主要企業は次世代ロボットの開発に巨額の資金を投入し続けました。次世代ロボットとはエンターテインメント以上のことができ、人間とロボットが共生する将来を映すヒューマノイド・動物型ロボットを指します。秘密裏に進められたこれらの長期プロジェクトが、ホンダのアシモを含む今日存在する最も名高いヒューマノイドロボットのいくつかにつながっています。アシモは全ての面において、人間の住む環境に適応して、人にやさしい活動をするべく設計されたロボットです。アシモの120センチ (現在は130センチ) という身長は、照明スイッチやドアノブにとどき、テーブルやベンチで働き、座っている大人と目を合わせてコミュニケーションが取れる身長ということで選択されたものです。しかしアシモについて最も革新的だったのは、アイウォークという技術です。これによりアシモはスムーズに歩き、円を描いて歩行し、ターンし、止まったり足をもつれさせたりせずに行走することができました。

スライド#7-

仲間としてのヒューマノイドロボット: 鉄腕アトム
人間とロボットの調和のとれた共生という概念は、学天即にまでさかのぼれるものですが、ロボット研究者、企業、メディア、日本政府、そしておそらく日本の一般国民にとってロボットの象徴、アイコンとなったのは鉄腕アトムでした。そしてアシモが証明したように鉄腕アトムは日本の既存ヒューマノイドロボットを想像・創造するとき非常に大きな役割を果たしました。スライドに示すようにその後多くのヒューマノイドロボットのデザイン、つまりフレンドリーで未来的な小さな男の子というデザインに鉄腕アトムの影響が顕著に見られます。なぜ鉄腕アトムはこんなにも熱狂的に支持されているのでしょうか? 市場に出す商品としてヒューマノイドロボットを考えたとき、国民に愛されている鉄腕アトムは、国民の注目を集め、親しみのある評価の基準となりました。しかし鉄腕アトムは両刃の剣でもあります。

日本のSF作家瀬名秀明先生(Hideaki Sena)は鉄腕アトムと日本のヒューマノイド開発の間にある深い関係を「鉄腕アトムの呪い」と言っています。瀬名先生(Sena)が言っているのは、一般国民はヒューマノイドが今あるものと過剰に期待するあまり、つまりヒューマノイドとアトムを関連付けて考え、現実とファンタジーのギャップに失望しがちであるということです。

スライド8、9、10、11を使い、発表が続きましたが、紙面の都合上以下の説明は割愛いたしました。内容を詳しく知りたい方は、事務局よりデータでお送りします。大変参考になる発表でした。

<p>「新年一切」及び当季雑詠 出向は七句</p>	<p>今後の予定と兼題 平成三十年一月十五日</p>	<p>日記買ひ万年筆も買ひにけり 我が庭に雀見かけぬ師走かな 二度三度通ひ買ひやり日記帳 レジ前で出すとためらひ日記買う 宅配の人の背中に師走あり 平成が無くなるに聞き日記買ふ</p>	<p>兼題 第三百六十三回 平成二十九年十二月四日 「師走」・「日記買ふ」及び当季雑詠</p>
		<p>山牛 久美子 みかよ まさお ときよし ときよし</p>	